

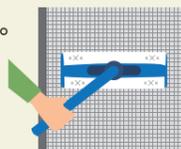
網戸のお手入れ

感染症対策でも欠かせない換気をする上で網戸は大切なアイテム。清潔な空気を取り入れるために網戸はこまめにお手入れしましょう。

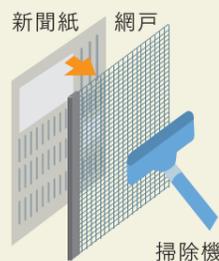


網戸掃除の方法

●ふだんのお手入れは床用シートが便利
ドライシートで網目に沿って軽く拭き、ウェットシートでさらに拭きます。(両面)



●たまったホコリは掃除機+新聞紙で
ブラシでホコリを浮かせてから掃除機で吸い取ります。網戸の裏面に新聞紙をガムテープで張り付けて表側から掃除機で吸い取ると、吸引力が増し、汚れが良く落ちます。



●汚れがひどいときは
はずして丸洗い
できるだけホコリを取り除いたら、薄めた中性洗剤をブラシにつけて軽くこすり洗い。ホースで水をかけ、きれいにすすぎ、乾燥させます。

網戸掃除のポイント

- ⚠ 力を入れすぎない
網戸はたわんだり、破れたりしないように頑固な汚れがあっても力を入れず、やさしいお掃除を心掛けて。
- ⚠ 窓もキレイに
網戸のお掃除ができない時は、窓だけでも拭いておきましょう。窓の汚れが網戸に移る事を防ぎます。

網戸の汚れ対策 ちょっとしたアイデアで汚れを付きにくく!

〈結露防止スプレー〉
花粉やホコリの付着を防止するタイプを網戸に吹き付けるだけで汚れ防止に。



〈柔軟剤〉
洗濯用の柔軟剤を水に溶かして軽く拭きます。静電気の発生を防いでホコリが付きにくくなります。



弊社は「地域防災ステーション」として災害発生時に備え、地域の皆様と一緒に防災力を高めるために「まもりとそなえ」をお配りしています。ぜひお手元に保管して、ご家族や近隣の皆様とご覧ください。



住まいに関するお悩みやリフォーム全般、耐震診断までお気軽にご相談ください。



〒411-0934 静岡県駿東郡長泉町下長窪 657-3

☎ 0120-968-175

家族と暮らしを守る

まもりとそなえ



通信 Vol.46

03

2021 March



防犯・防災の基礎知識&対策
春に起きやすい自然災害
安心・安全な住まいづくりのヒント
防災アイデア-基本の備蓄

防災アクション 家族みんなで非常時をシミュレーション

防災グッズや非常食をいざという時に使えるように、防災グッズを使って近くの公園などで行う「防災ピクニック」。楽しみながら防災力をアップ。

- POINT
- ①非常食の作り方を確認
試食することで味や量、スプーンの必要性などをチェック。
 - ②防災グッズを確認
アイテムの不具合や使い方をチェック。
 - ③近所の危険箇所を確認
避難経路を実際に歩いて崩れやすいブロック塀などをチェック。



非常食は消費期限の近いものから食べようね。

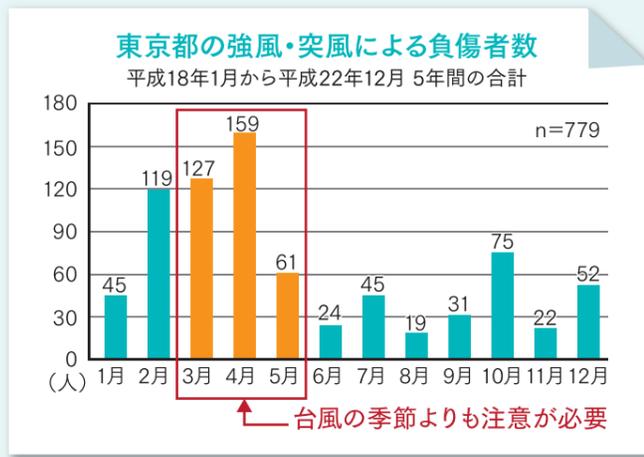
防災リュックの中身もしっかりチェックしよう。



01 知っておきたい！ 防犯・防災の基礎知識&対策

春に起きやすい自然災害

毎年暖くなる3月から5月にかけては、日本付近で急速に発達した温帯低気圧により「春の嵐」や「メイストーム(5月の嵐)」といった台風並みの暴風や猛吹雪、大雨が発生しやすい季節でもあります。この「春の嵐」は広く風が強く吹くため、被害の範囲が広がりやすい傾向があります。また、雪解けによる災害などもあり、屋外レジャーなどの際は特に気をつけましょう。



出典:東京消防庁調べ

春の嵐は気象情報に注意

大荒れの天気予想されるときは、数日~1日前に気象庁から「暴風に関する気象情報」が発表されます。その後、右図のように状況に応じて「強風注意報」や「暴風警報」が強風や暴風が吹き始める数時間前に発表されます。発表された時点でまだ大丈夫でも油断せず、なるべく屋内で待避するようにしましょう。警報の発表基準は地域によって異なりますので気象庁のウェブサイトをチェックしてください。

気象情報の発表のタイミング

「急速に発達する低気圧」発生時における防災気象情報(気象台発表)



「気象情報」とは?

警報・注意報に先立って警戒を呼びかけたり、また、警報の発表中に現象の経過、予想、防災上の留意点などの解説を行ったりする情報のこと。例えば、ニュースなどで「気象庁では、〇〇に関する(気象)情報を出して警戒を呼びかけています」という形で伝えられます。

その他の自然災害

●融雪洪水

河川流域内に積もった雪が大量に融け、河川の水位が上昇することで発生します。3~5月頃の雪解けの時期で大雨や長雨が降ったり、急に気温が上昇した場合は注意が必要です。

●雪崩(なだれ)

重力によって山の斜面などの積雪が崩れ落ちる現象です。気温上昇や降雨で融けた水で滑りやすくなり雪崩が引き起こされます。冬だけでなく4月頃でも発生することがあります。



気象庁のホームページ「気象警報最新マップ」や「気象情報・注意報」はリアルタイムに更新されているのでこまめに情報をチェックしよう。

気象庁 検索

02 安心・安全な住まいづくりのヒント

移動が安全にできることがポイントだね。



バリアフリーリフォーム

【アウトセット玄関引き戸】

間口が広くなり出入りがラクラク。



【室内建具】

開閉がスムーズな建具に。



【各種手すり】

安全性を高めたい場所に設置します。



【床材】

すべりにくく安全な床。



【ヒートショック対策】

冬場のサニタリーの寒さ対策が大切。



03 防災アイデア

もしものときに困らないように効率よく備えようね。



基本の備蓄

日頃から利用している物を少し多めに備える「日常備蓄」が基本。

① 食品・飲料

3日分の食料を目安に家族の人数で必要な量を備えます。好きなものは少し多目に。



② 生活用品・衛生用品

ラップやポリ袋、トイレットペーパーなどは安売り時にひとつ多目に買うだけでもOK。高齢者・乳幼児用は日頃使っている物を備えておきます。



③ チェックリストをつくる

必要な量が備蓄されているかリストを作って定期的にチェックしましょう。

